

第1回コミュニティバス検討会議の発言内容

【課題の整理・今後の予定】

- 1 運賃については、今回の一連の会議を通して最終的に決める。
- 2 一般路線化については、今回の会議では具体的な議題とはせずに長期的な課題とする。
- 3 今回の会議以降の簡易な路線変更については、地域公共交通会議で承認を得ながらできる限り迅速に対応していく。

【アンケート結果】

- 1 利用者は、運賃が安いことを希望している傾向である。
- 2 非利用者は、100円を希望する人も、利用者の負担を増やすよう希望する人も一定程度いる。

【近隣市の運賃改定事例】

- 1 概ね基本の運賃値上げについては大きな反対はなく、割引制度について自治体により対応が異なっている状況である。

【路線変更・武蔵台】

- 1 案のとおり変更するには解消すべき課題があることから、関係機関との協議を進める必要がある。
- 2 武蔵台1丁目8番地付近は抜け道となっており通行量が多いことを考慮する必要がある。
- 3 北山町循環は以前にも路線変更を行い運行時間が長くなっているため、さらに長くなると乗務員の負担が懸念される。
- 4 車両数が1台増えた場合には乗務員を増やす必要があり得るが、乗務員の確保が厳しい状況となっているため、早めの段階から準備する必要がある。

【停留所新設】

- 1 新設候補地に隣接する住宅との協議はまだ行っていない。